

株式会社アライドエンジニアリング コンプライアンス マニュアル

コンプライアンス宣言

コンプライアンスの定義
コンプライアンス体制の概要
(スピーク・アップ制度)
コンプライアンス規範

株式会社アライドエンジニアリング

コンプライアンス宣言

このたび、当社およびSCSグループ各社では、「高度な情報技術にもとづき新たな価値を創造し豊かな社会の実現に貢献する」という**基本理念**のもと、**住友商事グループ経営理念**を共有し、誠実に事業活動を遂行することを**企業理念**とすることと決めました。また、併せてこの企業理念を踏まえて、役職員のすべての行動の基準となる**行動指針**を決めました。

『企業理念』

「基本理念」のもと、「住友商事グループ経営理念」を共有し、誠実に事業活動を遂行する。

「基本理念」

高度な情報技術にもとづき新たな価値を創造し豊かな社会の実現に貢献する。

「住友商事グループ経営理念」

- ・健全な事業活動を通じて豊かさと夢を実現する。
- ・人間尊重を基本とし、信用を重んじ確実を旨とする。
- ・活力に溢れ、革新を生み出す企業風土を醸成する。

『行動指針』

[Compliance] (法令遵守)

法と規則を守り、社会的規範の上に立った高い倫理観を持って行動する。

[Communication] (相互意思疎通)

円滑なコミュニケーションを図り、チームワークと総合力を発揮する。

[Challenge] (挑戦)

革新に向けて常にチャレンジ精神、向上心を持って行動する。

[Commitment] (責任感)

目標に向かって、責任を持って主体的に行動する。

[Customer Focus] (お客様志向)

お客様の視点に立ちプロフェッショナルとして最適なサービスを提供する。

この企業理念・行動指針のもと、改めてここに当社並びにSCSグループのすべての役職員が事業活動遂行の基本としてコンプライアンスを最優先すべきことを宣言いたします。万が一コンプライアンス上の問題が発生した場合は、上司・関係部署への迅速な通報が極めて重要であることも認識して下さい。事後対応が、リカバリーの成否を決定付けることとなります。

今後とも、この「アライドエンジニアリングコンプライアンスマニュアル」を常に念頭に置いて、日常業務の遂行に当たっていただきますようお願いいたします。

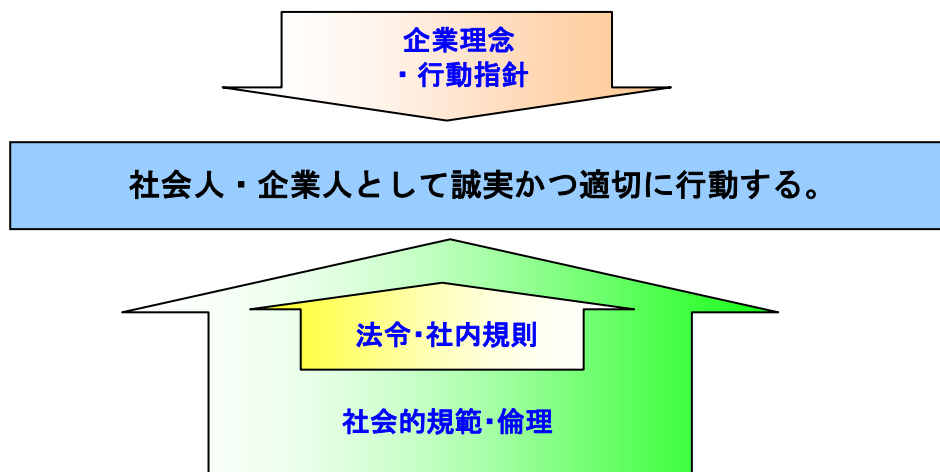
2008年5月1日

株式会社アライドエンジニアリング
代表取締役 秋葉博

コンプライアンスの定義

当社における**コンプライアンス**とは、行動指針にある通り「法と規則を守り、社会的規範の上に立った高い倫理観を持って行動する」ことを言います。企業理念、行動指針のもと、社会人・企業人として誠実かつ適切に行動することが、当社において最も重要な役職員の行動原則であります。

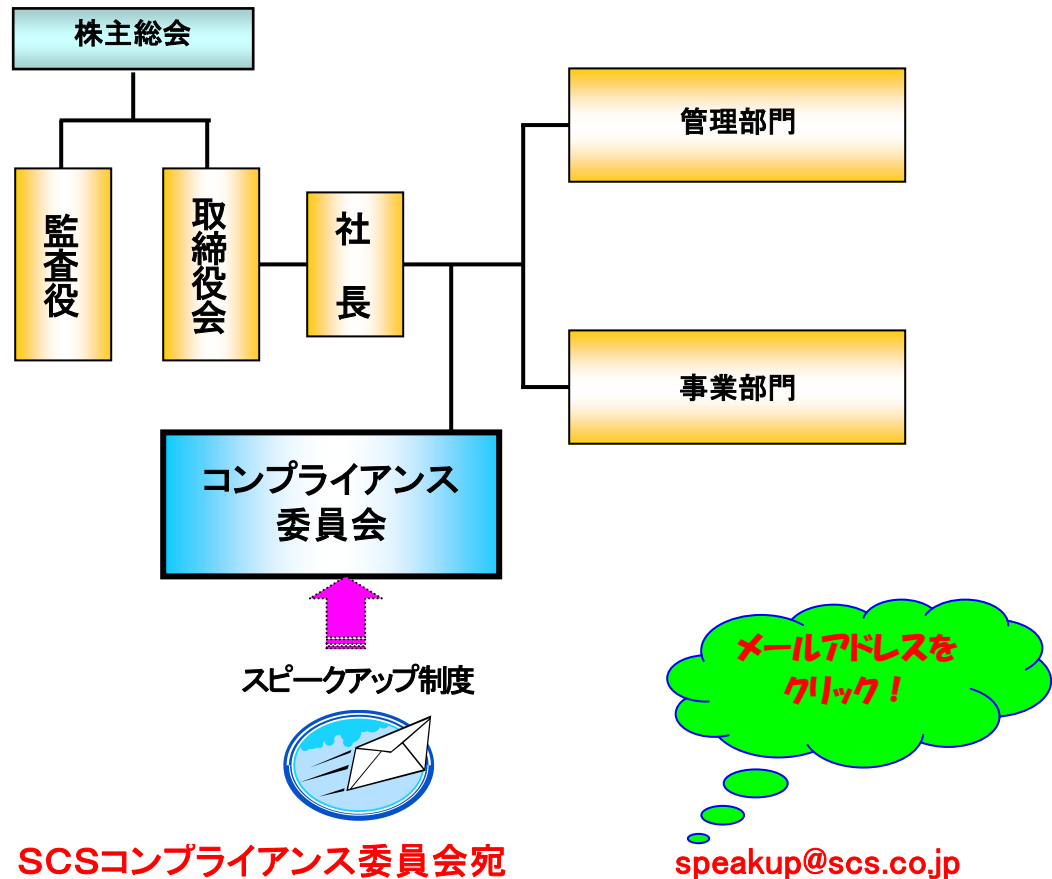
一人ひとりの役職員がコンプライアンスの概念のもと、自らの行動を律し、その結果として当社全体が組織としての社会的責任を果たすことが強く求められているのです。



コンプライアンス体制の概要

コンプライアンスをより確実に実践していくための体制として、**コンプライアンス委員会**が設けられています。その役割は、コンプライアンスに関する全社の方針の作成・改訂、コンプライアンス体制の維持・管理、コンプライアンスに関する教育・啓蒙、コンプライアンスの実施状況の確認等です。

コンプライアンスを実践するのは、あくまでも一人ひとりの役職員であって、コンプライアンス委員会ではありません。業務執行の最高責任者である社長を始めとする各部門長の指示の下、個々の職場において、すべての役職員がコンプライアンスに則って日常の業務を遂行していくことが肝要です。



スピークアップ制度

コンプライアンスの実効性をより一層高めるための制度として、**スピークアップ制度**があります。詳細は、**コンプライアンス規程**をご参照下さい。

コンプライアンス規範

当社並びに当社グループのすべての役職員が、社会人・企業人として誠実かつ適切に行動するためのコンプライアンスに関する具体的な規範として以下を定めます。

企業理念・行動指針のもと、法令・社内規則を遵守し、社会人・企業人として誠実かつ適切に行動する。	
対等・公正・透明な取引	すべての取引先と対等・公正・透明な取引を行う。
知的財産権の保護・尊重	知的財産権を含め他人の権利・財産を尊重し、これを侵害しない。
インサイダー取引の禁止	インサイダー取引およびその疑いを持たれるような株式売買は行わない。
適時・適切・積極的な情報開示	会社経営状況・企業活動全般について正しく理解してもらえるよう、適時・適切・積極的に情報を開示する。
不当な差別の禁止	性別・年齢・出身地・国籍・人種・民族・信条・宗教・疾病・障害等による差別をしない。
ハラスメントの禁止	いかなる形でもセクシャル・ハラスメント(性的嫌がらせ)、パワーハラスメント(職務上の立場を利用した嫌がらせ)を行わない。
会社の名誉・信用・権利・財産の維持	会社の名誉・信用・権利・財産を傷つける行為をしない。
公私峻別	会社の立場と私的な個人の立場を峻別し、当社の事業活動に私的な問題・利害関係を持ち込まない。
環境に配慮した活動	環境法令を遵守し、環境に配慮した事業活動に努める。
反社会的勢力・団体との関係不保持	市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力・団体とは一切の関係を持たない。
適切な情報管理	個人情報・機密情報管理の重要性を認識し、適切な管理を行い、正当な業務活動以外の理由で情報を社外に持ち出さない。